

実績報告書

届出者		住所		大阪府中央区久太郎2丁目4番27 堺筋本町TFビル8階		氏名		ウツミリサイクルシステムズ(株) 代表取締役 内海 正顕	
特定事業者の主たる業種				32その他の製造業					
該当する特定事業者の要件				レ		大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者			
						大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者			
						大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者			
事業の概要				主にペットボトルリサイクル事業を展開し、府内に本社を含め3工場を有する					

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1)計画期間	
2017 年	4 月 1 日～ 2020 年 3 月 31 日 (3年間)

(2)前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度(2016)年度	前年度(2017)年度
温室効果ガス総排出量	8,301 t-CO ₂	9,694 t-CO ₂
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	8,837 t-CO ₂	10,332 t-CO ₂
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量		0 t-CO ₂

(3)温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (2019 年度)	第1年度 (2017 年度)	第2年度 (年度)	第3年度 (年度)
選択	削減率(排出量ベース)	%	%	%	%
	レ 削減率(原単位ベース)	4.6 %	-1.1 %	%	%
削減率(平準化補正ベース)		4.6 %	-1.2 %	%	%
吸収量による削減率		%	%	%	%

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値	(投入量)
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	
<p>原単位とした時の算出基準：29年度 0.1057 (原単位)</p>	

◎ 事業活動に係る温室効果ガス排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化対策

(1)温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)

<p>温暖化効果ガスについては生産ラインの稼働率が上がり増加するも下記の削減を実行</p> <p>りんくう工場ベレット7号機のバキュームステーションを水封式真空ポンプからドライ真空ポンプに改造 $50.6\text{kw} (25.3\text{kw} \times 2) - 44\text{kw} (11\text{kw} \times 4) = 6.6\text{kw/h}$削減 水封タンクの冷水使用量も削減、必要冷却能力 $38\text{kw} \div 4.1(\text{COP}) = 9.2\text{kw/h}$ 合計電力削減 $6.6\text{kw} + 9.2\text{kw} = 15.8\text{kw/h}$</p>
--

(2) 推進体制

省エネ活動を部会に通して、クールビズ&ウォームビズを呼びかけ浸透